

- 出品資格：五段以上。●用紙サイズは半切縦か角半。
- A・B課題は同時出品可能。同時出品の場合は出品券の下部にA・Bを明記すること。
- 条幅出品券を作品の右下に必ず貼付すること。(作品の裏右下には鉛筆で段位と氏名も忘れず記入)

久しぶりに条幅審査を担当させていただきました。出品用紙の幅も増え、新しい方のお名前も多く拝見できて嬉しいことです。
かなは、変体仮名を新しく覚えて、作品制作に駆使できるようにすると、作品表現の幅も出てきます。まず、書展に足を運び、生のかな作品に触れ、感性、知識を磨くことが大切だと思います。

かな部 次号課題

A 我せこころもはるさめ降る毎に

のべのみどりぞ色まさりける (紀貫之)

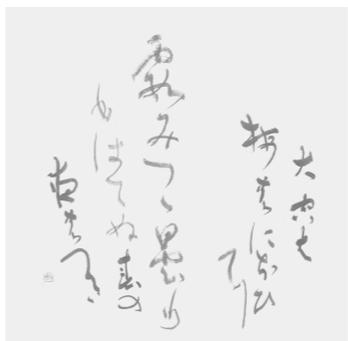
・わが夫の衣を張る、そのハルという春雨の降ることに、野辺の草は育てられて、緑の色がひたすらに増してゆくことよ。

B 春の水石をめぐりてながれけり

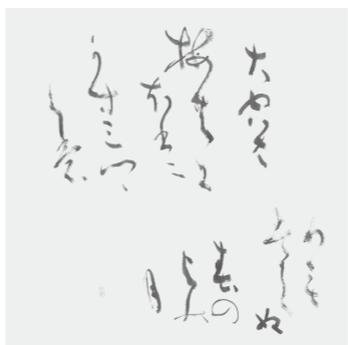
・水温んだ川の流れが、大きな石や小さな石をめぐって流れて行く。

優秀作品

〈師範・準師範の部〉



児島青恵 流麗の美。ちらしもわきまえている。



能勢玄海 角半での上下のちらしの妙。寸松庵を学ばれたか。

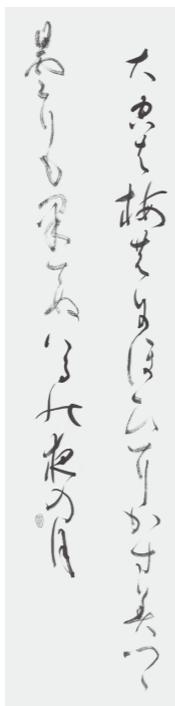
〈助教以下の部〉



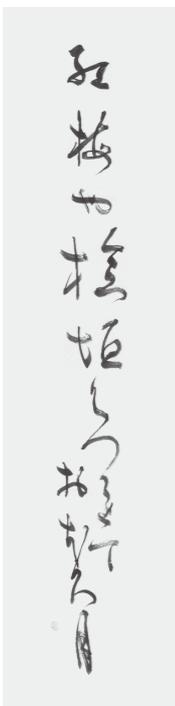
後藤幸子 線質の変化、字間の収め方も佳。



有馬雅子 文字の大小も適確で、押印も効果的。



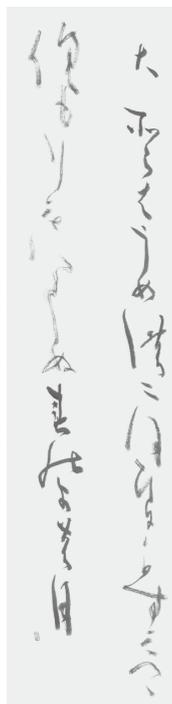
田麥知風 小粒な字形ながら射た作。印は下部余白へ。



天川青鳳 練度ある線質。終句の流れ秀逸。



林田寛鳳 伸びやかな線で今後が楽しみ。



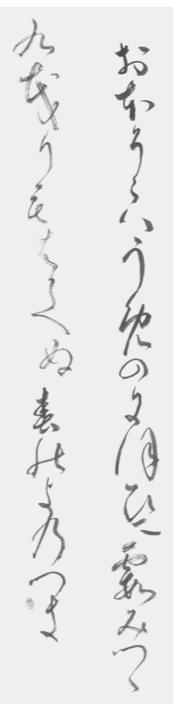
久米娃田 定石通りの条幅作品。安定感有り。



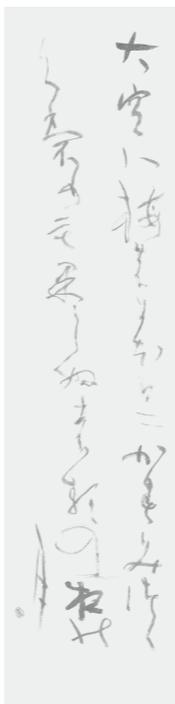
八木清子 渴筆から出て右に流れる手法、心憎い作。



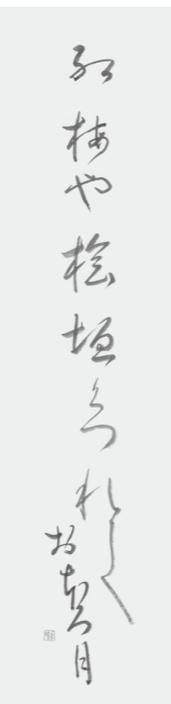
田中佐代子 二行目上部の連綿箇所、見事。



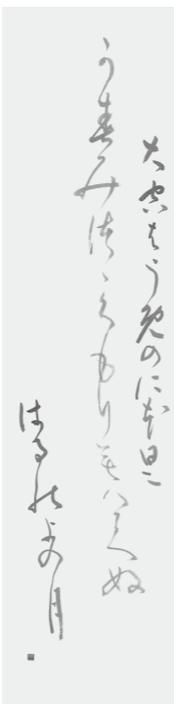
長野倩蘭 字幅の変化、文字の大小流れも佳。



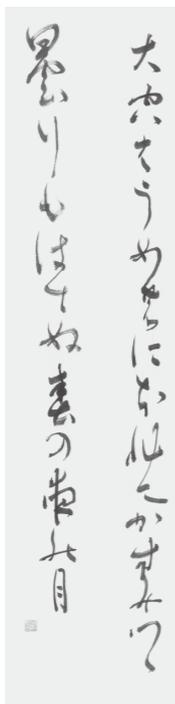
山路香溪 下部の処理の仕方が凄い。余白が効果的。



了戒華映 自然な流れ、筆使いも良い。



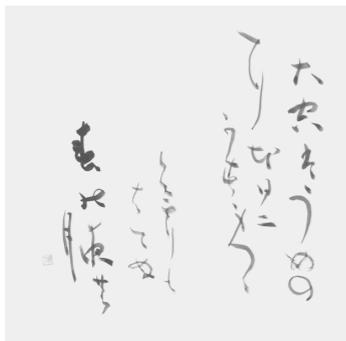
松本朋子 三行書きに挑戦、雰囲気のある優美な作。



福井亜季 線質の変化、見応え有り。



石田孝子 流れ、ちらしが美しい。



増田瞳子 行の流れ、余白も垢抜けた作。